

えがおに
なあれ

53

子どもたちが明るく元気に育つのを
見ると、未来に希望を感じます。
毎日を心豊かに過ごし、子どもも大人
も、「えがおになあれ」…そんな願いを
込めて、このコーナーを設けました。
(出雲市要保護児童対策地域協議会)

困難を抱える子ども 若者を支援する 体制づくり

市では、子ども・若者育成支援
推進法に基づき、平成23年1月「出
雲市子ども・若者支援協議会」を
設置しました。この協議会は、社会
生活を円滑に営む上での困難を有
する子ども・若者への支援について、
関係機関等の連携により効果的に
実施することを目的に、設置してい
ます。

協議会では福祉・保健・医療・
教育・雇用・矯正・更生保護・青
少年育成に携わるさまざまな機関
が、それぞれの専門性を生かして、
発達段階に応じた支援ができるよ
う、情報共有し連携を図っています。
また、子ども・若者のための総合
相談窓口として、平成23年4月に「出
雲市子ども・若者支援センター」を
設置し、悩みを持つ子ども・若者や

要保護児童対策地域協議会は、
子どもが健やかに育つよう社会の
さまざまな機関が子育て中の家庭
を見守り、必要に応じて支援し、
児童虐待等のない社会を目指す
ために組織したものです。

その家族からの相談を受け付け、支
援を行っています。

ひとりで悩まず、まずは相談を。一
緒に自立に向けた一歩を踏み出しま
しょう。

(執筆：出雲市青少年育成室)

出雲市子ども・ 若者支援センター

ヤッホーナヤマナ

電話 0120-84-7867

相談時間
月～金曜日
8時30分～17時
土曜日は事前予約による
面接相談のみ



子ども・若者支援センターでの体験活動

おたすね／子育て支援課

☎216604

PM2.5の「注意喚起情報」

冬から春にかけて、国内ではPM2.5(微小粒子状物質)*の濃度が上昇する傾向があります。

県では、県内9箇所の観測地点でPM2.5の濃度を常時観測し、1日の平均値が70 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (マイクログラム/立法メートル)を超えると予想される場合は、注意喚起情報を発表し、注意を呼びかけています。

市は、県から注意喚起情報が出された場合、ただちにホームページや防災行政無線、ケーブルテレビなどを通じて市民のみなさんへ注意を呼びかけます。

●注意喚起情報が発表されたら

- ◆不要不急の外出は、できるだけ減らしましょう。
- ◆屋外での長時間の激しい運動は、できるだけ減らしましょう。
- ◆屋内でも換気や窓の開閉を最小限にするなど、外気の侵入をできるだけ少なくしましょう。
- ◆呼吸器系や循環器系疾患のある方、小児、ご高齢の方等は体調に応じてより慎重に行動しましょう。

注意喚起情報が発表されていないときは、特に行動を制約する必要はありませんが、呼吸器系や循環器系の疾患がある方、小児、ご高齢の方等は健康な人に比べて影響が出やすいといわれています。個人差も大きいと考えられますが、日頃から健康管理に努めましょう。

また、特に呼吸器系や循環器系の疾患がある小児やご高齢の方は、必要に応じて保育所、幼稚園、小学校、高齢者施設等と健康状態に関する情報を共有しながら、日常の健康管理を行なうことが望ましいでしょう。

●外出先で情報を知りたいとき

- ◆携帯電話に『しまね防災メール』をご登録ください。
※事前登録が必要です。詳しくは、ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.shimane.lg.jp/environment/kankyo/kankyo/taiki/pm25.html>
- ◆速報値は、次のアドレスからご確認いただけます。
携帯電話 <http://www.eco-shimane.jp/keitaihp/>
スマートフォン(多機能携帯電話) <http://www.eco-shimane.jp/koumoku betu.php?itemCD=29&img=3>



しまね防災メール
登録QRコード

※PM2.5(微小粒子状物質)とは…

大気中に浮遊する小さな粒子のうち、大きさが2.5マイクロメートル(髪の毛の太さの約30分の1)以下の非常に小さな粒子のことです。肺の奥深くまで入りやすく、ぜんそくや気管支炎など呼吸器系疾患への影響のほか、循環器系への影響も懸念されています。

出雲弥生の森博物館情報

シンポジウム 『古代山陰道』を考える

—杉沢遺跡道路遺構発見の意義—

杉沢遺跡で発見された「古代山陰道」と推定される道路遺構の最新の調査成果を報告するとともに、今後の活用を考えます。

◆日時：2月15日(日) 13:00～16:30 (開場12:00)

◆場所：アクティーひかわ ◆料金無料 申込不要



杉沢遺跡の道路遺構

文化財のプロフェッショナル講座

文化財保護審議会委員講座

文化財各分野のプロである「文化財保護審議会委員」による講座です。

第1回 2月7日(土) 「歴史的建造物の魅力とその見方
～出雲のすまい～」

講師：和田嘉宥氏(米子工業高等専門学校名誉教授)

第2回 2月28日(土) 「杵築御埼考
～北山の神秘性～」

講師：藤岡大拙氏(荒神谷博物館館長)

◆時間：14:00～16:00

◆料金：300円

電話・ファクスでお申し込みください。博物館ホームページでも受け付けています。

春季企画展

観覧無料

『出雲の青と藍』(仮)

日本人に愛され続けた「青」。
旧井筒屋染工場から寄贈をいただいた、貴重な藍染関連資料を中心に展示を行います。

◆開催期間：2月28日(土)
～5月11日(月)

◆会場：企画展示室



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

〒693-0011 出雲市大津町2760

☎25-1841 FAX 21-6617 よすみちゃん

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori



荒神谷博物館情報

荒神谷博物館ホール展示



ふしぎなイラスト展

荒神谷博物館のイメージキャラクター「古代さん弥生さん」の生みの親でもある、
玉木喜久代さんの愉快なイラスト展です。

開催中～2月28日(土)

観覧無料

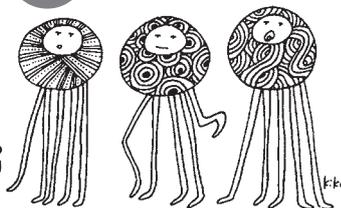
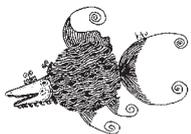
♪ワークショップ参加者募集♪

♪2月11日(祝)創作教室

10:00～12:00

ねん土や木の葉、貝がらを使ったアート作品を作ります。

参加費：100円 申込不要



古代もちつき会

2月8日(日)
10:00～12:00
なくなりしだい終了

荒神谷史跡公園内にある古代農耕地で
収穫された黒米で杵と臼を使ってもちつきをし、赤米の新米をみんなで食べます。

予約不要

参加無料



おはし、お皿、コップをご持参ください。



■ 定例講演会 第114回

2月21日(土) 13:30～15:00

演題：『日本の聖なる石を訪ねて』

講師：須田郡司氏(巨石写真家・石の語り部)

資料代：300円 申込不要

■ ゼミ形式 「風土記談義」

～播磨国風土記編～

2月15日(日) 10:00～12:00

講師：平野芳英・杉岡直子・藤岡大拙

受講料：300円 申込不要

最新情報は
ホームページ内の
ブログや
フェイスブックを
ご覧ください♪

荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

〒699-0503 出雲市斐川町神庭873-8

☎72-9044 FAX 72-7695

http://www.kojindani.jp

